

令和 8 年 9 月 3 日（木） 岐阜県発表資料			
所属	担当課	担当者	電話番号
東美濃歴史街道協議会	担当 (岐阜県観光企画課)	赤座	内線 3932 直通 058-272-8396 FAX 058-278-2674

当日連絡先（本川）：050-5241-1048

1 1 店舗の「中津川栗きんとん」を食べ比べ JR東京駅 グラスタ八重洲で3日間限定開催

東美濃歴史街道協議会では、株式会社JR東日本クロスステーション デベロップメントカンパニーと連携し、同社がプロデュースする地域活性応援プロジェクト「地のモノ LOVER(ジノモノラバー)」の第14弾として、「中津川の栗きんとん LOVER」を開催します。1 1 店舗の「中津川栗きんとん」を集めた POP UP SHOP で、今が旬の栗菓子を切り口に、東美濃の魅力を首都圏にアピールします。

記

- 1 開催日時 令和 8 年 9 月 2 5 日（金） 1 4 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0
令和 8 年 9 月 2 6 日（土）・2 7 日（日） 1 2 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0

- 2 場 所 JR東京駅八重洲地下中央口 改札外
グラスタ八重洲 B 1 「GODIVA café TOKYO」前

3 実施内容

（1）「中津川栗きんとん」の販売

中津川市の和菓子店 1 1 店舗の「中津川栗きんとん」をお好みに合わせて購入できるコーナーを設置します。参加店舗は以下のとおりです。



【栗菓子処 しんげんどう 信玄堂】

厳選した国産栗と砂糖のみのシンプルな材料で栗の素朴な味わいを生かし、昔ながらの手作りにこだわってひとつひとつ真心こめて仕上げています。



【栗菓子処 やまつ】

栗の旨味をぎゅっと凝縮した、しっとり滑らかな栗きんとん。国産栗にこだわり、丁寧な手作業で仕上げています。



【に た ろ う 仁太郎】

地元中津川産をはじめ、選り抜かれた栗を使用。品質・鮮度・製法、すべてにこだわり、自信をもって仕上げています。



【栗菓匠 ^{しちふく} 七福】

自社農園の栗と、選りすぐりの国産栗を使用。栗本来の風味と粒の食感を残し、さっぱりとした味わいに仕上がっています。



【御菓子司 ^{うめぞの} 梅園】

しっとりなめらかでありながら、大きな栗の粒の食感が際立つ美味しさ。中津川の豊かな風土が生んだ秋の味わいです。



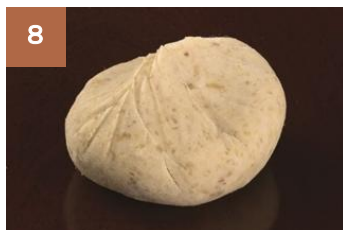
【^{まつ} 松 ^ば 葉】

なめらかな舌触りとやさしい甘さが口の中で広がり、素朴ながらも、しっかりと栗の風味を楽しめます。



【御栗菓子 ^{しょうげつどう} 松月堂】

国産栗を使用し、原料は栗と砂糖のみ。おこげのできる昔ながらの製法で炊き上げ、丁寧に茶巾絞りで仕上げています。



【御菓子所 ^{しん} しん】

九州栗と中津川栗をブレンドし、炊き上げた栗きんとん。栗の素材を生かすため、砂糖は控えめで作っています。



【御菓子司 ^{みのや} 美濃屋】

竹べらを使って栗の実を丁寧に取り出しています。雑味のない味を引き出すため、炊き方も工夫しています。



【^{かき} 柿 ^き の木】

伝統の技法にこだわり、栗本来の味を追求。甘さを抑えて栗本来の味を引き出し、粒の触感も残しています。



【^{たまるやしょうてん} 田丸屋商店】

昔ながらの製法にこだわり、職人がひとつひとつ丁寧に包みます。栗の粒が少し残る素朴な味わいです。

※価格は全て1個当たり 324 円（税込）です。

※在庫が無くなり次第、販売を終了する場合があります。

（２）中津川栗菓子販売

栗きんとんをアレンジした和菓子や、旬を迎える栗を使用したお菓子等を販売します。以下は商品の一部です。



木々葉々【仁太郎】



栗きんとんぷりん【松月堂】



栗きんとん生食パン【ちこり村】

（３）東美濃歴史街道協議会 観光ＰＲコーナー

東美濃 7 市町（多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市、可児市、御嵩町）の観光ＰＲコーナーを会場内に設置し、東美濃地域の観光資源を紹介します。

4 主 催 （株）ＪＲ東日本クロスステーション デベロップメントカンパニー、
東美濃歴史街道協議会、中津川市

5 協 力 （一社）中津川観光協会

【取材をご希望される場合】

会場管理者への事前申請が必要になるため、取材をご希望される方は、
9月21日（月・祝）までに下記フォームよりお申込みください。
また、会場管理者の運営上、**撮影可能時間は全日16時まで**となります。

■取材申込フォーム URL：<https://logoform.jp/form/T8mB/1200435>



東美濃歴史街道協議会とは

会 長：土岐市長（令和 7～8 年度）

構 成：東美濃 7 市町（多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、
土岐市、可児市、御嵩町）、上記観光協会、岐阜県

事務局：土岐市地域資源活用推進課



リニア開業を見据えて、南北観光軸（東美濃ふるさと街道）と東西観光軸（いにしえ街道）の両街道エリアを「東美濃歴史街道」と位置づけ、リニア沿線の観光協会、市町と県が一体となって観光振興に取り組み、魅力ある観光地づくりと交流人口の拡大を図ることを目的として、平成 29 年 7 月に発足。

地のモノ LOVER とは

JR-CROSS がプロデュースする、特定の「地域」×
「食文化」に特化したテーマで開催する“地域とあなたを駅でつなぐ POP UP SHOP”

首都圏 JR 東日本のエキナカという強力なタッチ
ポイントから単なる地域産品の購買ではなく、情緒
的な「想い入れ」を創出し、地域ファンを生み出し
ます。



【第 1 弾】行方のさつまいも LOVER